

2026 年 7 月 10 日

報道機関各位

公益財団法人国際高等研究所

国際高等研究所 International Institute for Advanced Studies

第 1 回「いい明日・フォレスト・サロン (ias Forest Salon)」のご案内
～対話と体験がひらく知の森～

国際高等研究所は、豊かな緑と美しい建築に囲まれています。この環境の中で、市民の皆様に対話と体験で知の面白さに触れていただくプログラムを始めます。



第 1 回は、副所長の山田道夫が研究代表者を務める自主研究「横断数理科学の新規開拓」プロジェクトの一環として、以下の講演会を開催いたします。



副所長：山田 道夫

第 1 回「奈良時代の太陽爆発 一無防備の現代社会と太陽フレア」

2026 年 8 月 5 日（水）14：00～18：00

講演者：柴田 一成氏 京都大学名誉教授、同志社大学客員教授、花山宇宙文化財団理事長
三宅 芙沙氏 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 准教授

次回以降は、他の自主研究の関連テーマも盛り込んでいきますので、国際高等研究所はどんな研究をしているところか、皆様にその一端を感じていただく機会となれば幸いです。

[本件についてのお問合せ先] 公益財団法人国際高等研究所 研究推進部
担当：田村、草野 電話 0774-73-4001 E-mail : salon@ias.or.jp

第1回

iiias Forest Salon

いい明日・フォレスト・サロン

日時 2026年8月5日(水) 14:00~18:00
開場 13:30

会場 国際高等研究所 レクチャーホール

京都府木津川市木津川台9丁目3番地 **駐車場有**

—対話と体験がひろく知の森—

iiias Forest Salonは、豊かな緑と美しい建築に囲まれた研究所をひらき、市民の皆様に対話と体験で知の面白さに触れていただくプログラムです。

テーマ

奈良時代の太陽爆発 —無防備の現代社会と太陽フレア—

太陽の活動は、ときに現代社会の基盤を揺るがすほど大きな影響をもたらします。

第1回<いい明日・フォレスト・サロン>では、太陽フレア研究の第一人者である柴田一成氏と、年輪に刻まれた炭素14測定から過去の太陽活動を探る三宅美沙氏を迎えます。

宇宙で起こる現象と、地上の樹木に残された記録。

二つの研究が交差すると、太陽と地球をめぐる壮大な物語が見えてきます。

クロストークでは、当研究所副所長 山田道夫がモデレーターを務め、

二人の登壇者との対話を通じて、最先端研究の魅力や広がりを探ります。

講演1

巨大太陽フレアは再び起こるか —無防備の現代社会への警告—

柴田 一成 (京都大学名誉教授、同志社大学客員教授、花山宇宙文化財団理事長)



講演2

樹木が記録した宇宙線イベントと太陽活動の歴史

三宅 美沙 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所 准教授)



クロストーク

モデレーター 山田 道夫 (当研究所副所長 自主研究「横断数理科学の新規開拓」研究代表者)

参加無料

定員 100名
(先着順)

参加のお申し込みは右記のURL・QRコードからお願いします。※申込締切:2026年8月3日(月) <https://www.iiias.or.jp/>



第1回「いい明日・フォレスト・サロン」

「奈良時代の太陽爆発 ー無防備の現代社会と太陽フレア」

太陽の活動は、ときに現代社会の基盤を揺るがすほど大きな影響をもたらします。本講演会では、太陽フレア研究の第一人者である柴田一成氏と、年輪に刻まれた炭素 14 測定から過去の太陽活動を探る三宅美沙氏をお迎えします。宇宙で起こる現象と、地上の樹木に残された記録。二つの研究が交差すると、太陽と地球をめぐる壮大な物語が見えてきます。

クロストークでは、当研究所副所長 山田道夫がモデレーターを務め、二人の登壇者との対話を通じて、最先端研究の魅力や広がりを探ります。

【開催概要】

◆日 時 2026年8月5日（水）14：00～18：00 （開場：13:30～）

◆場 所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）

◆プログラム

14:00-15:00「巨大太陽フレアは再び起こるか ー無防備の現代社会への警告ー」

柴田 ^{しばた}一成^{かずなり}氏 京都大学名誉教授、同志社大学客員教授、花山宇宙文化財団理事長

15:10-16:10「樹木が記録した宇宙線イベントと太陽活動の歴史」

三宅 ^{みやけ}美沙^{みさ}氏 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 准教授

16:15-17:15 クロストーク

モデレーター：山田 道夫 国際高等研究所副所長

自主研究「横断数理科学の新規開拓」研究代表者

17:20-18:00 茶話会

◆参加費 無料

◆定 員 100名（先着順）

◆主催：国際高等研究所

◆申し込み方法（ホームページのみ） <http://www.iias.or.jp/communication/salon01>

※当会合は一般参加者を受け付けております。告知記事にご協力いただきますようお願い申し上げます。

また報道関係者の皆様のご参加ご取材を受け付けております。（別紙参照）

○第1回の講演者

しばた かずなり
柴田 一成氏

京都大学名誉教授、同志社大学客員教授、花山宇宙文化財団理事長

1954年12月24日大阪府生まれ。京都大学理学部卒業、同大学院理学研究科博士後期課程宇宙物理学専攻中退。愛知教育大学助教授、国立天文台助教授などを経て、99年京都大学教授。理学博士。

2004～18年京都大学花山天文台台長。2017～19年、第49代日本天文学会会長。花山天文台ではアウトリーチ活動に努め、2013年には「大学天文台での宇宙体感イベントによる最先端科学の普及啓発」で科学技術賞理解増進部門を受賞。2020年1月には、ロックバンド クイーンのギタリストで天文学者でもあるブライアン・メイに連絡を取り、花山天文台への訪問が実現した。2019年、チャンドラセカール賞、2020年ジョージ・エラリー・ハール賞受賞。2020年6月には小惑星の一つが、Shibatakazunari と名付けられた。

2010年、初の単著『太陽の科学』で講談社科学出版賞受賞。著書はほかに『とんでもなくおもしろい宇宙』、『太陽 大異変』などがある。

みやけ ふさ
三宅 美沙氏

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 准教授

2013年名古屋大学大学院博士課程修了(理学博士)。専門は宇宙線物理学。樹木年輪や氷床に含まれる長寿命同位体の分析から、過去の太陽活動を研究している。

2014年名古屋大学高等研究院(宇宙地球環境研究所兼)特任助教、2017年より現職。2015年－2016年、米アリゾナ大学滞在研究員。2017年文部科学大臣表彰 若手科学者賞、2022年 José A. Boninsegna Frontiers in Dendrochronology Award 受賞。

著書に『Extreme Solar Particle Storm』。

○国際高等研究所の自主研究

国際高等研究所では、現在3つのプロジェクトのもとで、学問分野の境界を越えて様々なテーマについて自主研究を進めております。

「文化芸術と科学の対話の構築」

「社会課題の変容に対応する学術の新たな布置の探求」

「横断数理科学の新規開拓」

自主研究の詳細はこちら



【アクセス】

<京都・奈良方面から> 近鉄京都線 新祝園駅／JR 学研都市線 祝園駅 下車

・タクシー約 7 分

・バス約 10 分：奈良交通 1 番のりば 36 系統・56 系統「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩 7 分

<大阪・奈良方面から> 近鉄けいはんな線 学研奈良登美ヶ丘駅 下車

・タクシー約 12 分

・バス約 15 分：奈良交通 1 番のりば 56 系統「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩 7 分



▶ 国際高等研究所内マップ

【駐車場】

正門を入れて右手にある第 1 駐車場 (14 台)をご利用ください。

第 1 駐車場が満車の場合は第 2 駐車場の空きスペースに駐車してください。

研究所敷地内へは西門もしくは、正門からお入りください。

建物内には正面玄関からお入りください。



【アクセスのお問合せ】

(公財) 国際高等研究所 研究推進部

Tel: 0774-73-4001

FAX 返信用紙

ご取材いただく場合は、
FAX 返信票、もしくは下記宛てにメールにてお知らせ下さい。
FAX:0774-73-4005 / Mail: salon@ias.or.jp
国際高等研究所 （担当：草野）
※8 月 3 日（月）17:00 までにご連絡ください。

お申込み用 QR コードはこちら→



2026 年 8 月 5 日（水）開催 第 1 回「いい明日・フォレスト・サロン」

貴社名	
貴媒体名	
部署名	
カメラ	スチール・ムービー・無（○でお囲み下さい）
ご芳名	
ご同行者	有（人数） ・ 無（○でお囲み下さい）
お電話	
Email	
連絡事項	